

【令和7年】

■管内における事故発生状況(3月速報値)

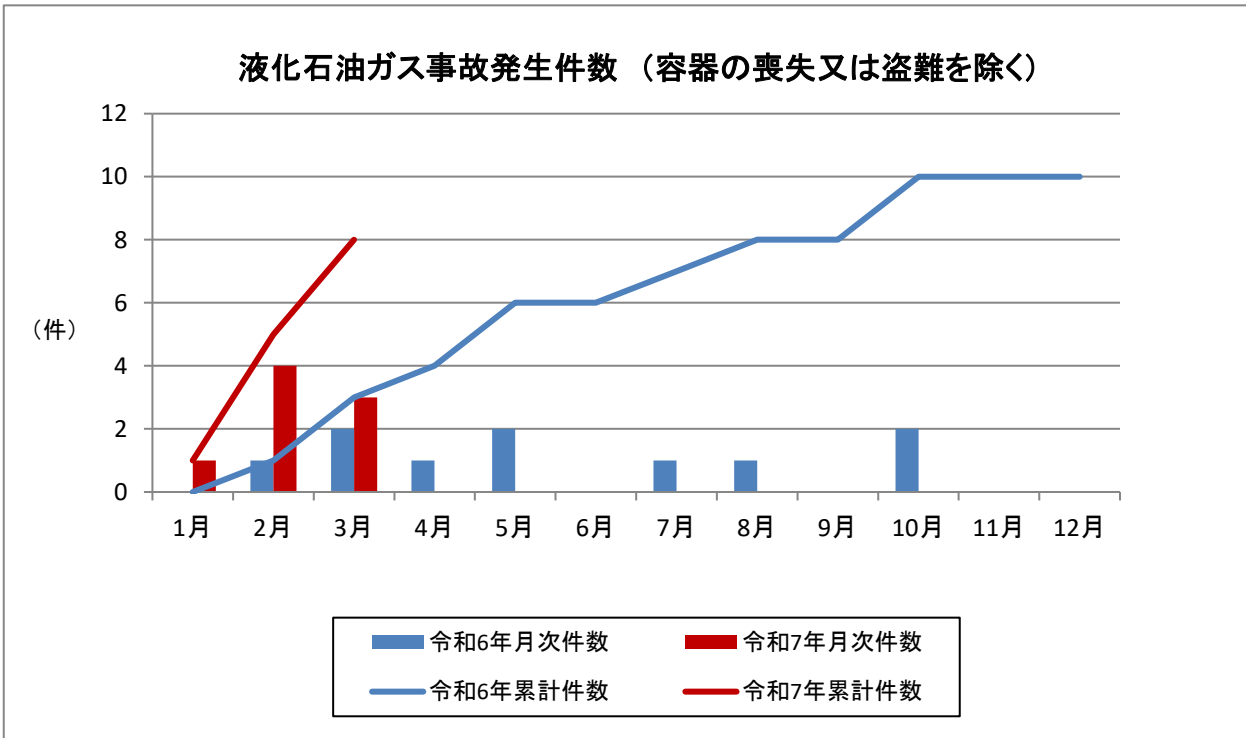
※ 数値は事故速報ベースであり、各月のデータ積み上げが年累計と異なる場合があります。
 ※ 当該年の累計は1月から当該月まで、前年の累計は1月から12月までの計を示します。

○液化石油ガス法(液化石油ガス関係事故措置マニュアル)関連

事故の種別		令和7年3月分				前月件数	前年同月件数	令和7年累計				令和6年累計			
		件数	死傷者数					件数	死傷者数			件数	死傷者数		
			死	重	軽				死	重	軽		死	重	軽
漏えい						1	0	2	0	0	0	5	0	0	0
漏えい爆発						0	0	0	0	0	0	2	0	1	1
漏えい火災						0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
中毒・酸欠						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	8	0	1	3
雪害	漏えい	2				1	2	3	0	0	0	2	0	0	0
	漏えい爆発	1				2	0	3	0	0	0	0	0	0	0
	漏えい火災					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		3	0	0	0	3	2	6	0	0	0	2	0	0	0
合 計		3	0	0	0	4	2	8	0	0	0	10	0	1	3
容器の喪失又は盗難						0	2	1	0	0	0	9	0	0	0
報 告 総 計		3	0	0	0	4	4	9	0	0	0	19	0	1	3

※ 各県から速報のあったものを計上しています(以下、火薬類事故まで同様)。

※ 雪害には、除雪、屋根からの雪下ろし等の人為的なものは含めず、一般事故として集計しています。



◆令和7年(2025年)の事故概要

○液化石油ガス法

発生年月日	場所 (県名)	事業者区分	事故の 種類	事故の概要	被害状況
2025年3月30日	福島県	消費者	漏えい	集中監視システムで微少漏えいを検知したため、販売所にFAX通報した。販売所員が覚知して調べたところ、ガスメーターのユニオンのネジ部が破損し、容器内のLPガス全量が漏えいしたものの。 原因は、大雪後の落雪によりガスメーターのユニオンに大きな荷重がかかり破損したものの。	なし
2025年3月21日	福島県	消費者	漏えい	集中監視システムで圧力低下を感知したため販売所員が調べたところ、ガスメーター及びユニオンが破損し、容器内のLPガス全量が漏えいしたものの。 原因は、大雪後の落雪によりガスメーターに大きな荷重がかかり破損したものの。	なし
2025年3月4日	福島県	消費者	漏えい 爆発	落雪により調整器が破損しガスが漏えいし、積雪の影響で付近に滞留していた状態で、給湯器を使用し石油ボイラーを燃焼させたところ、滞留していたガスに引火して小爆発が起きたものの。	人的被害:なし 物的被害:住宅 外壁一部破損
2025年2月26日	山形県	消費者	漏えい	落雪により20kg容器と調整器の接続部が破損し、容器内の残ガスが全量漏えいしたものの。 大雪後の落雪により容器と調整器に上方から多大な負荷がかかり、接続部が破損したものの。	なし
2025年2月25日	山形県	消費者	漏えい 爆発	爆発音を聞いた住民が外を見たところ、炎が上がっていたため火災通報した。販売事業者が現場確認したところ、調整器が破損しガス漏えいが発生したものと確認された。着火源は石油ボイラーと推定される。 原因は、屋根からの落雪により調整器が破損したことによるものの。	人的被害:なし 物的被害:住宅 一部、石油ボイ ラー、メーター等 焼損
2025年2月21日	青森県	LPガス事業者	漏えい	容器交換時、容器置場周り1m四方の雪を掘り出し充てん容器を設置する際、穴の中に作業員1名が入り容器の下部を支えて設置しようとしたところ、バランスを崩したため容器けん引用鉄棒のフックをキャップ穴に挿入しバランスを確保しようとしたが、フックがバルブに接触したためバルブが開き漏えいが発生したものの。 原因は、積雪時に使用する配送用具を目的以外に使用した人為的ミスにより漏えいが発生したものの。	なし
2025年2月3日	山形県	消費者	漏えい 爆発	雪の重みで調整器が破損しガス漏えいが発生し、付近に設置していた石油給湯器が保温燃焼した際に着火し、爆発・火災に至ったものの。	人的被害:なし 物的被害:住宅 一部焼損
2025年1月25日	宮城県	LPガス事業者	漏えい	容器交換作業者がガスメーターのB表示(微少漏えい警告)を確認し、販売事業者が点検したところ埋設配管からの漏えいを確認した。 原因は、埋設配管の腐食によるものと推定される。	なし